

分析結果報告書〔7〕 1 / 5

3.1 底質試料(有機塩素化合物)

機関コード	
機関名	
電話番号	
国際的な認証等の取得 (複数回答可)	1. ISO 9001~9003 2. ISO/IEC 17025(カイ25) 3. M L A P 4. 環境省が実施するダイオキシン類の請負調査の受注資格 5. (上記1~4を取得していないが)品質マネジメントシステム(QMS)を構築している
分析担当者名	
分析担当者の経験年数	()年
分析担当者の実績 (年間の分析試料数)	()
分析(主)担当者以外の分析結果の確認	1. あり 2. なし

測定回数 (注1)	()
-----------	-----

注1) 分析用試料のはかり取りからGC/MS等の測定までの一連操作を行った回数(1~5の整数)を記入する。
この測定回数分の分析結果を次の表<分析結果>に記入する。

<分析結果(詳細項目)> 注2)

項目	回数	分析の実施 注3)	分析結果(μg/kg) 注4)	
			検出下限値以上	検出下限値未満での検出下限値
p,p'-DDT	1回目	1. 実施 2. 実施せず		
	2回目	1. 実施 2. 実施せず		
	3回目	1. 実施 2. 実施せず		
	4回目	1. 実施 2. 実施せず		
	5回目	1. 実施 2. 実施せず		
p,p'-DDE	1回目	1. 実施 2. 実施せず		
	2回目	1. 実施 2. 実施せず		
	3回目	1. 実施 2. 実施せず		
	4回目	1. 実施 2. 実施せず		
	5回目	1. 実施 2. 実施せず		
p,p'-DDD	1回目	1. 実施 2. 実施せず		
	2回目	1. 実施 2. 実施せず		
	3回目	1. 実施 2. 実施せず		
	4回目	1. 実施 2. 実施せず		
	5回目	1. 実施 2. 実施せず		

注2) 上記で記入した測定回数分の分析結果を記入する。
記入にあたっては、記入間違いや単位間違い等がないように注意する。
(単位は、「μg/kg」である)

注3) 分析を実施した場合には、「1. 実施」を選択し、「分析結果」(「検出下限値以上」又は「検出下限値未満での検出下限値」)を記入する。

注4) 分析結果(検出下限値以上)は有効数字3桁、検出下限値未満での検出下限値は有効数字1桁で記入する。

<分析結果(参照項目)>

項目	分析の実施 注5)	分析結果(μg/kg) 注6)	
		検出下限値以上	検出下限値未満での検出下限値
-HCH	1. 実施 2. 実施せず		
-HCH	1. 実施 2. 実施せず		
-HCH(リンデン)	1. 実施 2. 実施せず		
-HCH	1. 実施 2. 実施せず		
アルドリン	1. 実施 2. 実施せず		
ディルドリン	1. 実施 2. 実施せず		
エンドリン	1. 実施 2. 実施せず		
cis-クロルデン	1. 実施 2. 実施せず		
trans-クロルデン	1. 実施 2. 実施せず		
オキシクロルデン	1. 実施 2. 実施せず		
cis-ノナクロル	1. 実施 2. 実施せず		
trans-ノナクロル	1. 実施 2. 実施せず		
ヘキサクロベンゼン(HCB)	1. 実施 2. 実施せず		
o,p'-DDT	1. 実施 2. 実施せず		
o,p'-DDE	1. 実施 2. 実施せず		
o,p'-DDD	1. 実施 2. 実施せず		

注5) 分析を実施した場合には、「1. 実施」を選択し、「分析結果」(「検出下限値以上」又は「検出下限値未満での検出下限値」)を記入する。

注6) 分析結果(検出下限値以上)は有効数字3桁、検出下限値未満での検出下限値は有効数字1桁で記入する。
なお、複数回測定では代表値(例えば、平均値等)を1つ記入する。

分析結果報告書〔 7 〕 3 / 5

< GC / MS >

GC	型式	1. CP-3800 2. GC17シリーズ 3. GC2010シリーズ 4. 5890シリーズ 5. 6890シリーズ 6. 7890シリーズ 7. TRACE GC 8. その他()
MS	型式	1. Auto Spec シリーズ 2. JMS700シリーズ 3. JMS800シリーズ 4. JMS(2.3.以外) 5. MAT95シリーズ 6. SX102 7. 5972シリーズ 8. 5973シリーズ 9. 5975シリーズ 10. 6890シリーズ 11. QP5000シリーズ 12. QP5050シリーズ 13. QP2010 14. オートマスシリーズ 15. その他()
	装置型式	1. 単収束 2. 二重収束 3. 四重極 4. イオンラップ 5. その他()
カラム	イオン検出法	1. SIM法 2. マスクドイオン法 3. その他()
	型式	1. Aquatic 2. Aquatic2 3. BPX5 4. BPX50 5. BPX-DXN 6. BPX-DXN 7. BPX-DXN 8. CP-Sil8 9. CP-Sil88 10. DB1 11. DB624 12. DB5(MS) 13. DB17(MS, HT) 14. ENV5(MS) 15. ENV17(MS) 16. HP1 17. HP5(MS) 18. HT8(PCB) 19. InertCap1(MS) 20. InertCap5(MS) 21. InertCap25(MS) 22. PTE5 23. RH12(MS) 24. Rtx5(MS) 25. Rtx50(MS) 26. Rtx624(MS) 27. Rtx2330 28. SLB5MS 29. SPB1 30. SPB5 31. SP2331 32. TC5 33. VF5MS 34. ZB5MS 35. その他()
昇温条件	初期	温度()、温度保持()分
	1回目の昇温	速度()/分 到達温度() 温度保持()分
(5回以上の昇温の場合) 昇温回数	2回目の昇温	速度()/分 到達温度() 温度保持()分
	3回目の昇温	速度()/分 到達温度() 温度保持()分
	4回目の昇温	速度()/分 到達温度() 温度保持()分
	最終温度()、温度保持()分	
	回数()回	
キャリヤーガス条件	種類	1. 窒素 2. ヘリウム 3. その他()
	流量 注9)	() 単位: 1. mL/分 2. cm/秒
	圧力 注9)	() 単位: 1. psi 2. kPa 3. その他()
注入	量	() μL
	注入口温度	()
	注入方式	1. スプリット 2. スプリットレス 3. コールドオンカラム 4. パルスドスプリット 5. パルスドスプリットレス 6. その他()
定量用質量数	注10)	
p,p'-DDT		1. 235 2. 237 3. その他()
p,p'-DDE		1. 246 2. 318 3. その他()
p,p'-DDD		1. 235 2. 237 3. その他()

注9) 流量又は圧力を記入する。

注10) 四重極型質量分析法(GC/QMS)に対応した質量数(整数の値)であり、高分解能型質量分析法(GC/HRMS)等では近い値(四捨五入した値)を選択する。

< 標準原液 >

p,p'-DDT	区分 購入: メーカー名 注11)	1. 購入 2. 自作 1. CIL 2. Wellington 3. Accu Standard 4. Fluorochem 5. fluka 6. Dr Ehrenstorfer 7. C/D/N 8. アルドリッチ 9. 関東化学 10. キンダ化学 11. シグマアルドリッチ 12. ジェールサイエンス 13. 東京化成 14. 林純薬 15. 和光純薬 16. その他()
p,p'-DDE	区分 購入: メーカー名 注11)	1. 購入 2. 自作 1. CIL 2. Wellington 3. Accu Standard 4. Fluorochem 5. fluka 6. Dr Ehrenstorfer 7. C/D/N 8. アルドリッチ 9. 関東化学 10. キンダ化学 11. シグマアルドリッチ 12. ジェールサイエンス 13. 東京化成 14. 林純薬 15. 和光純薬 16. その他()
p,p'-DDD	区分 購入: メーカー名 注11)	1. 購入 2. 自作 1. CIL 2. Wellington 3. Accu Standard 4. Fluorochem 5. fluka 6. Dr Ehrenstorfer 7. C/D/N 8. アルドリッチ 9. 関東化学 10. キンダ化学 11. シグマアルドリッチ 12. ジェールサイエンス 13. 東京化成 14. 林純薬 15. 和光純薬 16. その他()

注11) 製造会社名を選択する(「販売会社ではない」ことに注意する)。

分析結果報告書〔 7 〕 4 / 5

< 検出下限 >

項目	検出下限(μg/kg) 注1 2)
p,p'-DDT	
p,p'-DDE	
p,p'-DDD	

注1 2) 試料中の濃度(μg/kg)として示す。

< 検量線の作成等 : p,p'-DDT >

定量方法	1. 絶対検量線法 2. 標準添加法 3. 内標準法 4. サロゲート物質を用いた内標準法 5. その他()
シソツ' ス' 内標準物質 使用の有無 添加物質	1. 使用する 2. 使用しない 1. フェナントレン-d10 2. フルオランテン-d10 3. p-ターフェニル-d14 4. 1,2-ジフェニルエタン-d14 5. クリセン-d12 6. ナフタレン-d8 7. フルオレン-d10 8. 13C12-2,2',4,4',5,5'-HxCB (#153) 9. その他() () ng (GC/MS測定試料液への添加量)
如ゲ-ト物質 使用の有無 添加物質	1. 使用する 2. 使用しない 1. p,p'-DDT-13C12 2. p,p'-DDT-d8 3. p,p'-DDE-13C12 4. p,p'-DDE-d8 5. p,p'-DDD-13C12 6. p,p'-DDD-d8 7. その他() () ng (試料への添加量)
添加量 回収率	() %
検量線	作成点数() 作成範囲: 最小() ng ~ 最大() ng 注1 3) 最高濃度の指示値()
試料 注1 4)	1回目 指示値() 2回目 指示値() 3回目 指示値() 4回目 指示値() 5回目 指示値()
空試験	指示値()

注1 3) GCへの注入量(ng)を示す。

注1 4) 指示値については、「検量線の最高濃度」、「試料」、「空試験」とも同じもの(例えばピーク面積)を記入する。
試料に関する指示値については、測定回数分の指示値を記入する。

< 検量線の作成等 : p,p'-DDE >

定量方法	1. 絶対検量線法 2. 標準添加法 3. 内標準法 4. サロゲート物質を用いた内標準法 5. その他()
シソツ' ス' 内標準物質 使用の有無 添加物質	1. 使用する 2. 使用しない 1. フェナントレン-d10 2. フルオランテン-d10 3. p-ターフェニル-d14 4. 1,2-ジフェニルエタン-d14 5. クリセン-d12 6. ナフタレン-d8 7. フルオレン-d10 8. 13C12-2,2',4,4',5,5'-HxCB (#153) 9. その他() () ng (GC/MS測定試料液への添加量)
如ゲ-ト物質 使用の有無 添加物質	1. 使用する 2. 使用しない 1. p,p'-DDT-13C12 2. p,p'-DDT-d8 3. p,p'-DDE-13C12 4. p,p'-DDE-d8 5. p,p'-DDD-13C12 6. p,p'-DDD-d8 7. その他() () ng (試料への添加量)
添加量 回収率	() %
検量線	作成点数() 作成範囲: 最小() ng ~ 最大() ng 注1 3) 最高濃度の指示値()
試料 注1 4)	1回目 指示値() 2回目 指示値() 3回目 指示値() 4回目 指示値() 5回目 指示値()
空試験	指示値()

注1 3) GCへの注入量(ng)を示す。

注1 4) 指示値については、「検量線の最高濃度」、「試料」、「空試験」とも同じもの(例えばピーク面積)を記入する。
試料に関する指示値については、測定回数分の指示値を記入する。

分析結果報告書〔 7 〕 5 / 5

< 検量線の作成等：p,p'-DDD >

定量方法	1. 絶対検量線法 2. 標準添加法 3. 内標準法 4. サロゲート物質を用いた内標準法 5. その他 ()
シソ [*] ソ [*] ソ [*] の内標準物質 使用の有無 添加物質	1. 使用する 2. 使用しない 1. フェナントレン-d10 2. フルオランテン-d10 3. p-ターフェニル-d14 4. 1,2-ジフェニルエタン-d14 5. クリセン-d12 6. ナフタレン-d8 7. フルオレン-d10 8. 13C12-2,2',4,4',5,5'-HxCB (#153) 9. その他 () () ng (GC/MS測定試料液への添加量)
添加量	() ng (GC/MS測定試料液への添加量)
サロゲート物質 使用の有無 添加物質	1. 使用する 2. 使用しない 1. p,p'-DDT-13C12 2. p,p'-DDT-d8 3. p,p'-DDE-13C12 4. p,p'-DDE-d8 5. p,p'-DDD-13C12 6. p,p'-DDD-d8 7. その他 () () ng (試料への添加量) () %
添加量 回収率	() ng (試料への添加量) () %
検量線	作成点数 () 作成範囲：最小 () ng ~ 最大 () ng 注13) 最高濃度の指示値 ()
試料 注14)	1回目 () 2回目 () 3回目 () 4回目 () 5回目 ()
1回目	指示値 ()
2回目	指示値 ()
3回目	指示値 ()
4回目	指示値 ()
5回目	指示値 ()
空試験	指示値 ()

注13) GCへの注入量 (ng) を示す。

注14) 指示値については、「検量線の最高濃度」、「試料」、「空試験」とも同じもの (例えばピーク面積) を記入する。
試料に関する指示値については、測定回数分の指示値を記入する。

分析実施にあたっての留意した点及び問題と感じた点	
--------------------------	--

計算式	
-----	--